



キク編



病害虫注意報 2022年9月号

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

9月は暑さが緩和され病害虫の発生が多くなってきます。
アザミウマ類・ハダニ類・白さび病などの防除を徹底していきましょう！



アザミウマ類

被害 ▶未展開葉時の加害により
展開葉にケロイド状の被害が生じる
▶キク茎えそ病、キクえそ病のウイルス
を媒介する
▶20～30℃で多発しやすい

多発条件

対策

▶青の粘着板を利用して
早期発見
▶除草剤を散布して
圃場周辺での増殖を防ぐ



白さび病

症状 ▶葉に白い隆起した斑点が発生

多発条件

▶多湿条件（湿度90%以上）
▶梅雨時期と9～10月頃の
（15～20℃）冷涼な時期

対策

▶循環扇によるハウス内の温度・湿度ムラを減らす
▶排水を良好にする
▶発病株は伝染源になるため、抜き取り、焼却
もしくは土中深くに埋める

今月のおすすめローテーション

⚠ 地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合がありますため
ご注意ください。さらに、展着剤・葉面散布剤等を加用する場合もご注意ください。

時期	RAC コード	適用病害虫	薬剤名	使用量・希釈倍数	使用 時期	回数
定植時	P02	白さび病	inochioキクツチャ粒剤	6～9kg/10a (作条土壌混和)	定植時	1回
生育 初期	M03	白さび病	予 ジマンダイセンプロアブル	500～800倍	-	8回
	34	アザミウマ類	ファインセーブフロアブル	2,000倍	発生初期	2回
消灯時	11	白さび病	予・治 inochioオペラフラワー乳剤	2,000倍	発病初期	3回
	23	アザミウマ類・アブラムシ類 ハダニ類	inochioセイレーンフロアブル	2,000倍	発生初期	3回
発蕾時	39	白さび病 アブラムシ類	予 ピリカット乳剤	1,000倍	発病初期 発生初期	6回
	13	ミカキロアザミウマ ミナキロアザミウマ ハダニ類 等	コテツフロアブル	2,000倍	発生初期	2回
破蕾時	3	白さび病	予・治 ラリー乳剤	3,000倍	発病初期	5回
	28	アザミウマ類・材ハダニ ハスモンヨトウ	兼商ヨーバルフロアブル	2,500～5,000倍 (アザミウマ類 2,500倍)	発生初期	3回

白さび病の出やすい圃場は殺菌剤を定期的に散布することをおすすめします！

海藻サンバ

育苗期・生育期:1,000倍

イノチオの新しいバイオステミラント！

育苗期の発根促進剤



肥料登録番号
生第101491号

- ▶ コリンによる光合成促進と発根促進
- ▶ 海藻エキスによる発根促進
- ▶ 転流を促進

inochio

セイレーンフロアブル

- ▶ 優れた浸透移行性
- ▶ 長い残効性
- ▶ 幼虫への高い効果

ハダニ類・アザミウマ類・アブラムシ類
2,000倍 100～300L/10a
発生初期/3回



←商品動画
QRコード

